

◎ TOKYO GLOBAL GATEWAY ～東京 グローバル ゲートウェイ (東京都英語村) で学ぶ～

10月3日(水)、2年次は海外修学旅行の事前学習として、「TOKYO GLOBAL GATEWAY」に行ってきました。この施設は、東京都教育委員会と株式会社 TOKYO GLOBAL GATEWAY が提供する、9月6日にオープンしたばかりのまったく新しいタイプの体験型英語学習施設です。1グループ8人に一人の外国人エージェントがつき、海外の「ホテル」や「レストラン」、「ショップ」などでさまざまな課題を全て英語で解決していきます。教員とは切り離されて9時から16時まで英語漬けになった1日を過ごしました。英語を聞き取ることに集中して緊張の連続だったようで、充実した時間を過ごした分、帰りのバスでは疲れ切っていました。



◎ グアム海外修学旅行 ～第11期生 南に旅立つ～

11月5日(月)～9日(金)、2年次生は待ちに待ったグアム修学旅行に出かけました。最大のハードルは、入国審査です。一人ひとりで行う英語でのやり取りにドキドキ、オドオド！ 緊張した表情でした。

グアム島南部のサザン高校との交流では、2～3人に1人、現地校の生徒がついてくれ、校内見学や授業に参加しました。はじめは緊張していましたが、一緒にバレーボールをしたり、ココナッツの葉細工を教わったり、ダンスパーティをするうち、打ち解けて楽しいひとときを過ごしました。スポーツや音楽は、言葉のハードルを下げることを実感しました。このほか、南太平洋戦争戦没者慰霊公苑や防空壕跡、太平洋戦争記念館(ビジターセンター)を訪問し、現地の方に太平洋戦争当時の話から現在のグアムの情勢までの話も伺いました。さまざまなショッピングモールや



屋台村「チャモロビレッジ」で、実際に食事や買い物を体験する中で、自信をもって街を闊歩する姿に変容していく様には、たくましさや成長の速さを感じました。

「異文化を知ること」や「視野が広がること」の楽しさとともに、これを一つのきっかけとして、青総から世界へ飛び立ち、活躍する人間が出てくることを願っています。

◎ 実りの秋を迎える ～授業百彩～

10月中旬、2年次の「自然と環境」では、粃(もみ)から育てた稲の刈り取り作業を行いました。この後、脱穀・精米と行い、年末には餅つきを行う予定です。

また、11月上旬には、1年次の「自然と農業」で、大根の収穫を行いました。平均 1.3kg、約 500 本を収穫しました。大きいものでは 1.8kg もあり、大喜びです！



10月31日(水)ハロウィンの仮装をしてかすみ保育園の子どもたちが、3年次の「保育Ⅱ」を受講している生徒たちを訪ねてきました。前の週にリトミックを教えに行っただけだったため、知った顔を見つけて、「トリック オア トリート！」と叫ぶ園児たちの声に「ハッピーハロウィン！」と返す高校生の声が響く素敵な時間でした。

